

# 大五建設社内報

## 創刊号

平成25年10月1日発行

### <石田卓也さん宅の現況>

石田卓也さんの新築住宅の進捗状況をお知らせいたします。外装は外壁塗装を残すのみ、内装は石膏ボード、クロスをはれば、ほぼ完成です。

高田係長のお話では、9/23(月)に足場が外れ、9/30(月)の完工を目指しているとの事です。クロスはりなどを行う業者さん達にがんばっていただいています。完成が楽しみです!! (前原)



### <大五建設グループ野球部 活動報告>



私たち大五建設グループ野球部は、2週間に一度火曜日に試合を行っています。メンバーは大五からは高田係長と前原、四季からは佐藤輝明主任、須藤さん、矢島さん、桐生さん、マネージャーの光山さん、矢野さんです。

メンバーが足りないので、足りない分は助っ人を呼んで試合を行っています。試合は7チームのリーグ戦で、計18試合行い、勝ち点の一番多いチームが優勝となります。9/23現在、5勝1敗2引分けの2位につけています。

しかし、メンバー不足が深刻で、人数が足りないときは7人で試合を行い、前原が一人で外野を守るという事もあります。そんな野球部ですが、優勝目指して頑張っていますので、応援、ご参加をお待ちしております。 (前原)

### <社員紹介> ~ 小林清孝さん ~

1951(昭和26)年、富岡市岡本生まれ。8人兄弟の7番目(兄の小林善一さんは6番目)。

小学校6年の時に父親を病気で亡くし、中学校の3年間は毎朝新聞配りをしました。

当時富岡市には映画館が4つあり、映画を見るのが何よりの楽しみだったそうです。

また、自宅にはいつも友達がたくさん集まり、友達の大切さを実感したそうです。

中学卒業後は、おじさんである七日市の小林工務店に大工修行に行き、20歳からは夜間に富岡職業訓練校の建築科に通い、第1期生として卒業しました。この頃、兄の善一さん、佐藤勝城さん、植松功平さんと、神戸建設で働いていた小井土社長と一緒に仕事するようになり、24歳の時に大五建設創業となりました。大和ハウスさんの仕事はとても忙しく、朝早くから夜中の2時頃まで毎日死に物狂いで働きました。井上さんも加わり、基礎、建方、コーキングなど、大工以外の仕事もどんどんこなしました。

(田村シーリングさんにコーキング技術を「伝授」したのは小林さんだそうです!!)

阪神淡路大震災の後、現地にて半年間で30棟の復旧作業に携わりました。免許証や道具の盗難に遭いながらも朝から夜中まで働きました。眠る間もない中で工期に追われる毎日で、精神的にもかなり追い詰められた状態だったそうです。

その後、リフォーム事業を本格的に進めるために「顧客サービス部」が1998年11月に発足し、リフォームの工事監督をしました。しばらくして営業担当に変更になり、営業という新たな仕事に、今までの経験をうまく活かしながら仕事をしてきました(一時期は四季の住まいにて仕事したこともあります)。その後顧客サービス部が「リフォーム部」となり、今に至ります。

趣味は車。自宅には6台の車がとめてあり、そのうち4台は行先によって車を変えるのだそうです。昔、浜名湖に奥さんと旅行した時、花公園で地元の新聞社の取材を受け、それが翌日、写真付きで記事になったのが思い出とのこと。

最近ウォーキングも行うようになり、健康管理に重点を置いているそうです。

(渡辺)



## <NELとは?>

大五建設のグループ会社に、かつて「健康野菜」を扱っていた会社がありました。その名をNELといいます。「自然エネルギー研究所」という意味です。「これからの時代は、住宅だけではなく、『健康』や『食』についても考えないといけない」という社長の思いのもと、創業となりました。

最初に手がけたのは有機野菜で、当時ブームだった「EM菌(有効微生物群)」を利用した、健康に良い野菜や健康卵を宅配するというものでした。会社周辺の農家の方の土地を利用して有機栽培を行いました。かの有名な船井幸雄さんも畑の視察に来たことがあります。

続いて「水耕栽培」にも挑戦し、ミニトマトやレタスなどを手がけました。野菜の管理は下仁田の大塚晏可(やすよし)さんが担当していました。会社の駐車場の南東部に畑を借りて大型のビニールハウスを建て、そこに長さ15メートルほどの水槽を3個設置しました。水を大量に使うので、畑の一角に井戸を掘りました。2トンのタンク3個に養分液を入れてポンプで水槽の中を循環させていました。冬は暖房のため重油のボイラーも設置されており、それは壮観な設備でした。

野菜というのは「とれ始めるとまったなし」で、次々に収穫しないと大きくなりすぎて商品になりません。当時、大五の社員も休みの日は「収穫作業」に追われました。特にミニトマトは、1本の木からとつものほど大量の実がとれ、とても普通のミニトマトとは思えないほどの巨木になりました。夏の暑い時期でも、キュウリやナス、オクラなどがどンドンとれるので、休日返上で収穫作業にあっていました。

また、健康医療器具「磁気シャワー」の販売代理店となり、神農原に戸建家屋を借りて「創健センター」を設置しました。そこでは磁気治療器の体験ができるようになっていました。ベッドに6個の磁気治療器がセットされ、寝ているだけで治療してくれるというものです。とてもリラックスできると当時は評判でした。1セット30~50万円近くするにもかかわらず、何人もの方が購入してくださいました。

その他、健康によい「天然塩」を販売したりもしましたが、どの事業も収益性という点で中々うまくいかなくなり、NELは幕を閉じました。  
(渡辺)

## <玄関のお花>

撫子(ナデシコ)~秋の七草の一つ。  
花言葉は・・純愛。寒くなる頃まで  
お花が楽しめます。(田中美)



## <宇芸神社~太々神楽>

宇芸神社例祭が開催されます!  
来る11月3日、宇芸神社の  
神楽殿にて「太々神楽」が行  
われます。

地元の由緒ある伝統行事で、  
とても見ごたえのあるもので  
すので、ぜひご覧ください。

(荻野専務が出演されます)

(田中美)



## <旅の風景> ~上高地にて~

家族と旅行に行った時の一枚です。  
湖面に映った山影がステキでした。  
(田中美)



## <ペット紹介>

諏訪主任のペット  
「メルくん♂」です。  
毎日、毎日、早く家に帰り  
たくなるくらいかわいい  
のだそうです!!

(田中美)

